

第42回全日本クラブ卓球選手権大会長野県予選会

標記大会を下記要綱に基づき開催します。尚、新型コロナウイルスの感染対策について今後変更になる場合があります。変更部分はHPにてプログラム掲載時にお知らせいたします。

- 1.日 時 2023年6月17日(土) 午前8時00分開場(予定)
2.会 場 ロジテックアリーナ(伊那市) 伊那市西町5834-8 TEL:0265-78-2356
3.主 催 長野県卓球連盟
4.主 管 上伊那卓球連盟
5.後 援(予定) 伊那市教育委員会・伊那市スポーツ協会

- 6.競技種目 (団体戦)
(イ)男子 一般の部 (ロ)女子 一般の部
(ハ)男子 30歳以上の部 (ニ)女子 30歳以上の部
(ホ)男子 50歳以上の部 (ヘ)女子 50歳以上の部
(ト)男子 65歳以上の部 (チ)女子 65歳以上の部
(リ)男子 小・中学生の部 (ヌ)女子 小・中学生の部

7.試合方法 ①団体戦

一般の部 男女 監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録することができる。登録選手による4シングルス、1ダブルスで1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。
但し1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。

30歳以上の部 男女 選手は30才以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。4シングルス、1ダブルスで1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。
但し1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。

50歳以上の部 男女 選手は50才以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。4シングルス、1ダブルスで1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。
但し1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。

65歳以上の部 男女 選手は65才以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録する。4シングルス、1ダブルスで1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。
但し1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部 男女 監督1名、コーチ1名、選手4～6名(小中学生のみ)を登録することができる。4シングルス、1ダブルスで1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。
但し1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。

(出場順) 1(ダブルス) 2 3 4 5
小・中学生or小学生同士 小学生 中学生or小学生 小学生 中学生or小学生
* シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場する事は出来ない。

※ 監督、コーチ、選手(2名まで)の変更は当日朝の受付時まで認める。受付後の変更は認めない。
但し、選手は、予選会申込み締切日までに選手登録をしている者に限る。

※ 小中学生は学校とクラブへの二重登録が出来ます。

よって、今大会出場の選手は出場クラブへの登録をし、クラブ名のゼッケンを使用する事。

8.競技ルール

- ① 現行の日本卓球協会ルールによる。
- ② ゼッケンは2023年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用する。
- ③ 予選リーグは11ポイント 3ゲームマッチで行なう。決勝トーナメントは、ダブルスは11ポイント 3ゲームマッチ。シングルスは11ポイント5ゲームマッチで行う。
- ④ タイムアウト制は適用しません。
- ⑤ 使用球は、ニッタクプレミアム抗菌球を使用する。
- ⑥ ユニフォームは明らかに異なった色の物を2種類以上用意すること。
チームは、ユニフォームを必ず揃える事(短パンは違っていても構わない)
ユニフォームが揃わない場合は試合は成立しません。
- ⑦ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTТАが公認した接着剤のみを使用すること。

9.参加資格

(イ) 参加者は2023年度(公財)日本卓球協会登録者で構成する団体であること。

監督は出場チームに役職者登録してある事。役職者証を付けてベンチへ入る事。

なお、県予選会申込締め切り日以降の新規選手登録は認められない。

また、日学連、高体連に加盟している者は出場することはできない。中学生はこの限りではない。

- (ロ)参加チームは長野県卓球連盟に登録しているクラブ単位で参加する事。
(ハ) チームは必ず単独チーム名で登録されていること。尚、出場者は同一年度に一人一種目までとする。
(ニ) メーカーチームも参加可。但しブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。
(ホ) 男・女各部について、同一チームから複数のチームが出場することができる。但し県大会出場メンバーと全国大会出場メンバーを県大会出場メンバー間で入れ替えることは出来ない。
(ヘ) 外国籍の選手(日本で出生した者は3年以上日本に在住している者、外国で出生した者は10年以上日本に在住している者は除く)は 1チーム1名1ポイントに限って参加資格が得られる。(シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない)
(ト)第46回全国レディース卓球大会代表チームメンバー(個人戦含む)は、出場できない。
(チ)一般の部・30歳以上の部の男女は、2023年度実業団選手権全国大会出場者は出場できない。
(リ)30歳以上の部、男女は、平成6年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
(ヌ)50歳以上の部、男女は昭和49年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
(ル)65歳以上の部、男女は昭和34年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
(ヲ)小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。年齢の低い者だけで構成してもよい。

10. 参加数 各出場種目において …… 制限なし

11. 参加料 1チーム (一般～65歳以上の部) 8,000円
(小・中学生の部) 3,000円

12. 申込方法 別紙申込書により必要事項を記入の上、各支部長押印の上、支部にてとりまとめて下記宛へメールで申しこむこと。各クラブより直接の申込は受付できません。参加料は当日、各クラブごとに納入願います。

<申込先> 〒390-0834 松本市高宮中13-8 石川ビル2階B号室
長野県卓球連盟 TEL 0263-31-5597
メール:kentaku2018@violet.plala.or.jp

13. 申込締切 **2023年 5月22日(月) 必着 厳守願います。**

締切り以降の申込みは受け付けません。締切りに御協力ください。

*** 各支部において申込受付の際、2023年度登録済みである事の確認を必ずお願いします。**

* 予選会申込みメンバーと本選申込みメンバーは同一であること。

14. 注意事項 ●今大会は長野県の発出する感染対策に準じて開催いたします。
●今大会はプログラムの配布はしません。「組合せ」と「競技上の注意」を事前に長野県卓球連盟のHPに掲載しますので、各自印刷してお持ちください。
●各自大会参加留意事項を確認頂き、チェック項目において異常が無いことを確認の上参加願います。
●会場に入る方は、全員会場入り口で検温を行います。
●監督会議は行いません。事前にHPに掲載する、監督用連絡事項をご確認ください。
●感染対策については、事前にHPに掲載する諸連絡にてお知らせします。

15. その他 組合せは主催者に一任とさせていただきます。

16. 全国大会 *全国大会への申込は 県予選会当日に行ないます。

(1) 名称 第42回全日本クラブ卓球選手権大会

(2) 期日 2023年8月31日(木)～9月3日(日)

(3) 会場 広島グリーンアリーナ 広島市中区基町4-1 TEL:082-228-1111

(4) 参加数 一般の部～65歳以上の部 男女各1チーム (参加料 1チーム 30,000円)
小・中学生の部 男女各1チーム (参加料 1チーム 20,000円)

*監督・登録選手の変更については要項を確認の事。いずれも予選に出場していない者とする。

尚、選手変更は、選手のケガ、病気等やむをえない事情の場合のみとし、戦術的な変更は認めない。選手変更する場合は、必ず県卓連へ連絡のこと(県卓から日卓協への連絡)
(選手変更する選手は、県予選会申込締切までに登録済の選手に限ります)

*出場資格を獲たチームは妥当な理由の場合を除き全国大会へ出場することとする。